

2018 6/15

# きらり伏見

市民しんぶん伏見区版



低炭素社会の実現に向けて、  
ご来庁の際は公共交通機関の  
ご利用をお願いします。

伏見区ホームページアドレス <http://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/>

## 水害・土砂災害に備えましょう!

近年、台風や集中豪雨などによる大規模な水害や土砂災害が全国各地で発生。区内でも、局地的な豪雨等により、床上浸水や崖の崩落など被害が発生しています。

災害はいつ起こるか予測できません!  
<防災Q&A>で災害への備えを確認しましょう。



平成28年9月の豪雨による土砂災害



平成25年9月の台風18号による浸水被害

出水期を迎える6月の梅雨頃から、水害・土砂災害等に十分に警戒してください。



京都市長 門川 大作

## 防災Q&A

**Q.1** 災害に対する日頃の備えは何をすればいいの?

**A.1** 避難方法や安全な場所までの避難経路を事前に確認しておく。

「浸水の深さ」「立ち退き避難が必要かどうか」は、「**水害ハザードマップ**」(平成30年5月更新)で、また、土砂災害が発生する恐れがあるかどうかは「**土砂災害ハザードマップ**」で確認できます。両マップとも、区ホームページ及び区役所・支所で公開・配布しています。



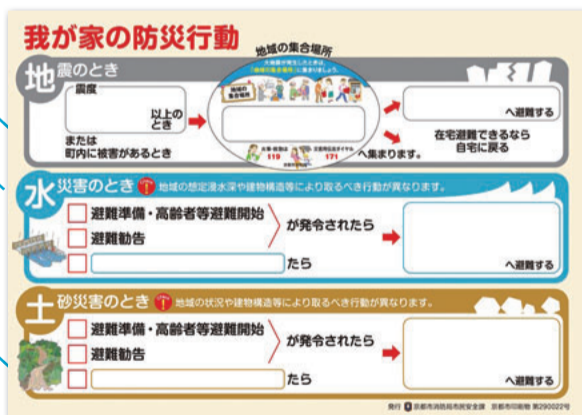
**非常時の持ち出し品・備蓄品を用意する。**

例えば・・・

飲料水、救急医薬品、常備薬、現金、健康保険証、運転免許証、懐中電灯、携帯ラジオ、衣類等



**災害時の連絡方法や避難場所についてご家族で確認する。**

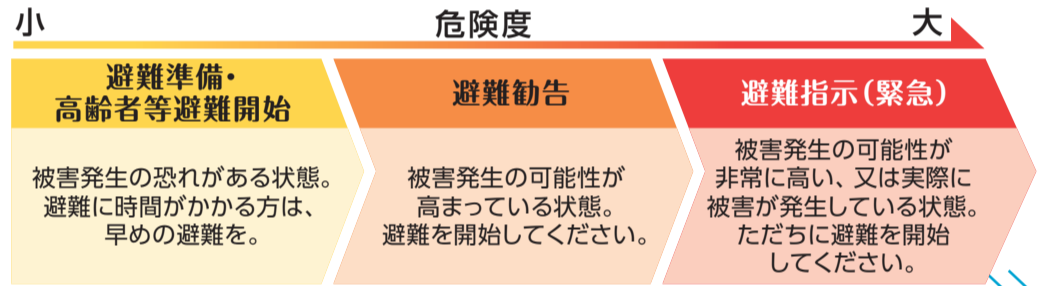


消防署で配布の防災行動シールを活用してみましょう。

**Q.2** 集中豪雨が発生!いつ行動すればいいの?

**A.2** 水害・土砂災害の危険度に応じて発令される避難勧告等を確認し、判断を!

避難勧告等の発令状況は、テレビのデータ放送、市ホームページ(京都市防災危機管理情報館)や緊急速報メール(エリアメール)などで確認できます。



**Q.3** 避難しなければ!どこに避難すればいいの?

**A.3** 「浸水の深さ」「がけ崩れ等の恐れがあるか」「どんな建物か」によって避難方法、避難先が異なります。

**水害** 浸水の深さが2階の床面(3m)を越える地域

**土砂災害** がけ崩れで建物の倒壊の恐れがある場合

指定緊急避難場所(水害/土砂)や近隣の安全な建物へ避難を!

※浸水が始まっているなど、避難場所等への移動に危険を感じた場合は、屋内の安全な場所へ避難ください。

**水害** 浸水の深さが2階の床面(3m)を越えない地域

**土砂災害** がけ崩れで建物の倒壊の恐れがない場合

屋内の安全な場所へ避難を!

自宅2階以上などでの待避

屋内の安全な場所へ避難を!

自宅の山際から遠い2階以上などでの待避

◀入りましょう 自治会・町内会(自主防災会)に▶

日頃のご近所づきあいで、早めの災害対策や速やかな避難ができる場合があります。

**問合せ** 地域防災担当 (伏) ☎611-1295 (深) ☎642-3125 (醍) ☎571-6105